

好奇心を刺激するスポットが充実♪

コミュニティ福島 周辺観光MAP

1 国天然記念物 三春滝桜
樹齢1000年を超える日本三大桜の1つ。四方に伸びた枝から無数の花が咲き誇る姿は圧巻の美しさです。
三春町大字漢字桜久保滝桜大駐車場 / 850台
問 / 南三春まちづくり公社 TEL / 0247-62-3690
※観桜料や駐車料金はお問合せください。

4 高柴山
つつじの名所として知られる高柴山。5月下旬頃の開花時期には山頂一面が真っ赤な花で埋め尽くされます。
問 / 田村市 観光交流課 TEL / 0247-81-2136

2 星の村天文台
県内最大の望遠鏡を使った天体観測や、映像と音で宇宙旅行を楽しむプラネタリウムなど、宇宙にまつわる体験が満載！
営 / 10:00 ~ 17:00 (季節によって変動あり)
休 / 4~12月 火曜、1~3月 火曜、水曜
問 / 星の村天文台 TEL / 0247-78-3638

3 あぶくま洞
約8000万年もの歳月をかけて創られた大自然の造形美。様々な形の鍾乳石は、東洋一ともいわれる種類数が魅力です。
田村市滝根町菅谷東釜山1宮 / 8:30 ~ 17:00 (季節によって変動あり)
休 / 無休
問 / あぶくま洞管理事務所 TEL / 0247-78-2125

アクセス

車をご利用の場合 東北自動車道 川口中央IC 約2時間40分 磐越自動車道 船引三春IC 約5分 コミュタン福島

電車をご利用の場合 JR東京駅 東北新幹線 約90分 JR郡山駅 磐越東線 約12分 JR三春駅 三春町営バス 約13分 コミュタン福島

コミュニティ福島をご利用の方は **バス料金無料!**

バスの時刻表についてはHPをご覧ください。
(コミュニティ福島公式HPへアクセス)
<https://com-fukushima.jp/information/access.html>



問い合わせ先 福島県環境創造センター交流棟 **コミュニティ福島**
〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10番2号 (田村西部工業団地内)
TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727 <https://com-fukushima.jp>

コミュニティ
福島
紹介動画

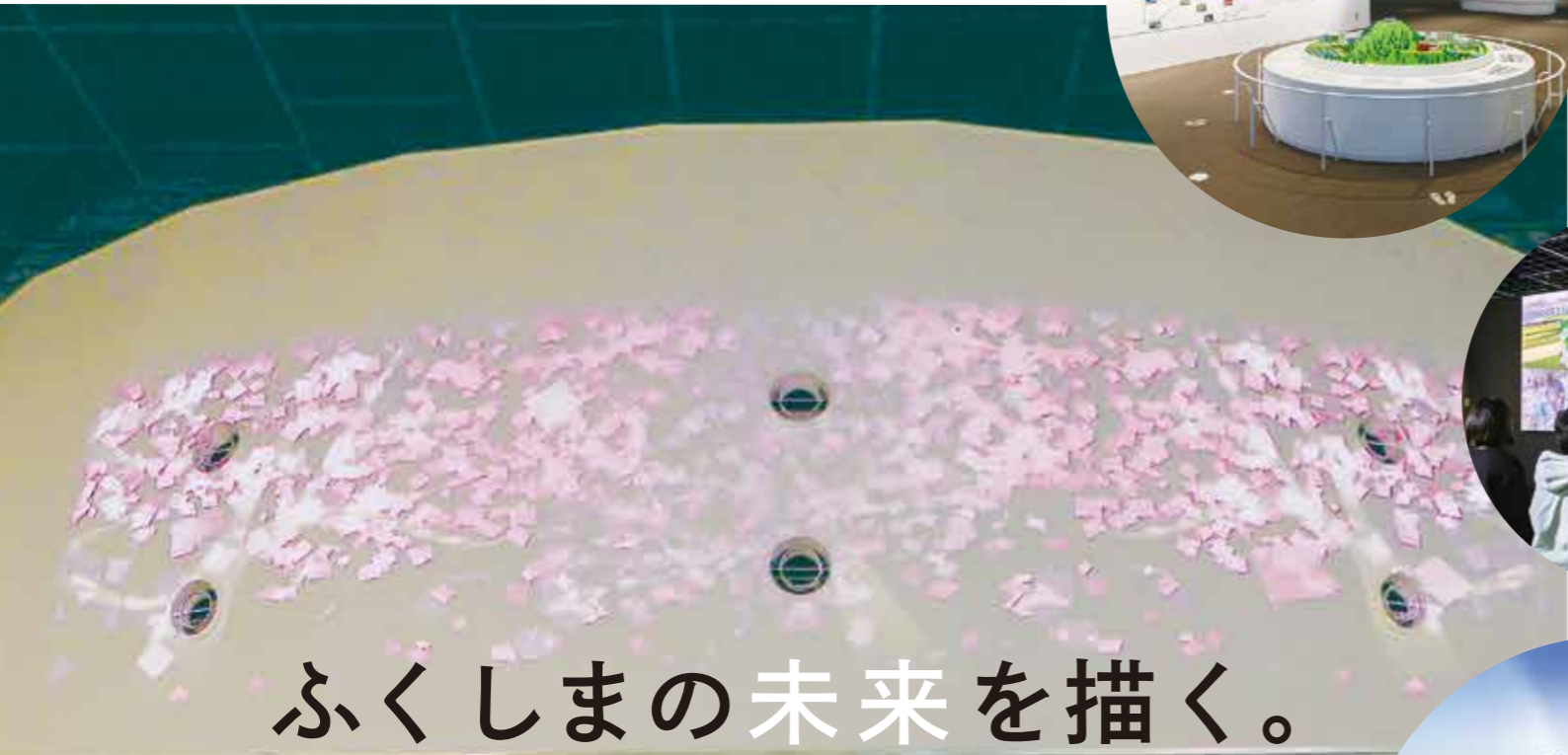


ふくしまの今を知り、
放射線について学び、未来を描く

コミュニティ福島

ガイドブック





ふくしまの未来を描く。

子どもたちに伝えていかなければならない、ふくしまで起きたこと。
 みんなで学ばなければならない、今のふくしまの現状と課題。
 みんなで一緒に考えなければならない、ふくしまの未来。
 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」は、様々な体験型の展示をとおして
 ふくしまの現状や放射線・環境問題について楽しく学ぶことができる施設です。
 ふくしまの環境の回復と創造への意識を深めることで、
 ふくしまの未来を考え、創り、発信するきっかけとなる場を目指しています。



6つのエリアで体験しながら楽しく学ぶ、
 ふくしまのこと、放射線のこと、環境のこと



- 開館時間 午前9時から午後5時まで
- 休館日 毎週月曜日（ただし、月曜日が祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）

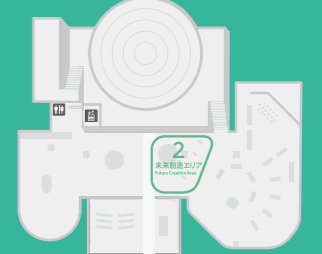
<館内フロア案内>



ふくしまの 3.11から



未来創造 エリア



復興へ向かう ふくしまの歩みを振り返る。

2011年3月11日14時46分。ふくしまを襲った東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故。決して忘れてはいけない記録と記憶を展示をとおして振り返ります。

こんなに大変だったなんて知らなかったよ

今の暮らしは当たり前ではないんだね



現在の課題と未来のビジョンを みんなで共有する。

原子力発電所の事故を受け、「環境回復」と「環境創造」に取り組んできたふくしま。データや映像に触れながら、確かな復興の歩みと新たな課題を知ることができます。また、地球規模で語られる環境問題を身近なものとして感じることで、未来に向けて自分たちができることを考えてみましょう。

私たちにできることを考えていくのが大事だね



1 ふくしまの歩みシアター



原子力災害との闘いと復興へ向けた歩み、そしてふくしまだからこ描くことができる未来の姿を大型ビジョンの映像で学びます。

2 年表でたどるふくしまの歩み



東日本大震災からの復興の歩みを震災直後から時系列でたどります。

3 事故後の福島第一原子力発電所



福島第一原子力発電所1~4号機とその周辺の事故直後の様子を模型で再現しています。(1/350スケール)

4 新聞報道で振り返るふくしまの歩み



震災・原子力災害から刻一刻と変化するふくしまの状況を伝えてきた新聞報道。当時の深刻な被害の状況から、復興に向かうふくしまの姿を確認できます。

1 3.11クロック



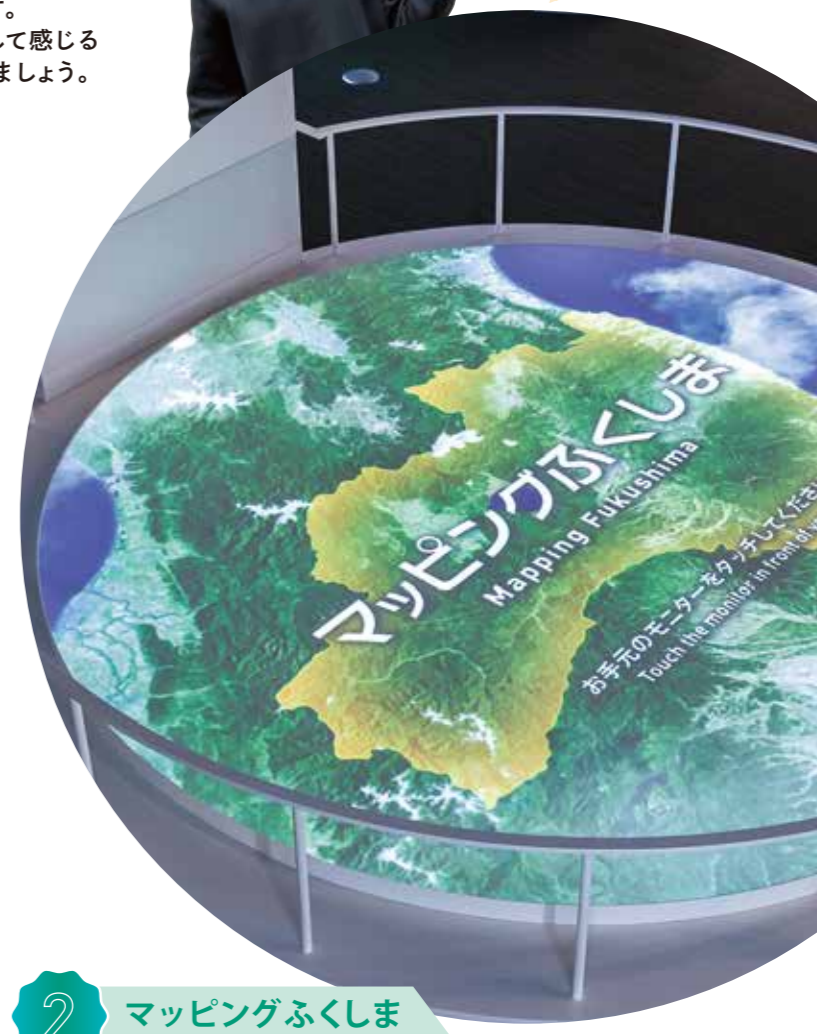
2011年3月11日14時46分からの経過時間が刻まれている「3.11クロック」。未来に向かって一歩ずつ歩みを進めているふくしまの復興の象徴であり、コミュタン福島のシンボリック存在でもあります。

ふくしまや地球が抱える課題が分かったよ



2 マッピングふくしま

「原発事故当時、放射線はどのように広がり、今どうなっているのか？」環境回復に向けたふくしまの歩みや地球温暖化、森林破壊など地球規模の環境問題について、プロジェクションマッピングで紹介。





3 未来創造インフォストリーム

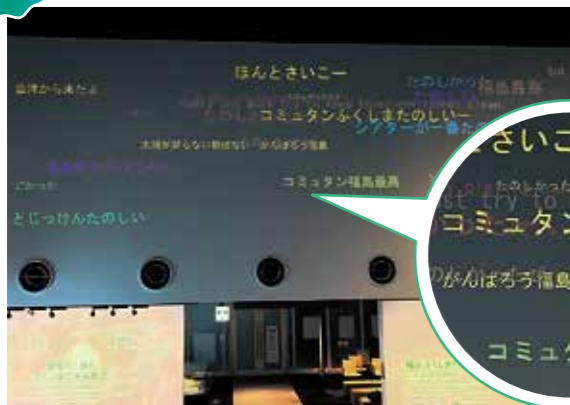
環境創造センターが取り組んできた研究などについて「放出された放射性物質の行方を追う」「持続可能な未来を創る」「福島を守る」の3つのテーマで紹介。タッチパネル形式のデジタルサイネージで気になるテーマをどんどん深掘りすることができます。



環境回復の様子を経年変化で見ることができたり、普段はなかなか知ることのできない研究者の想いを聞いたり、好奇心を刺激する情報が満載です。



4 未来へのメッセージ

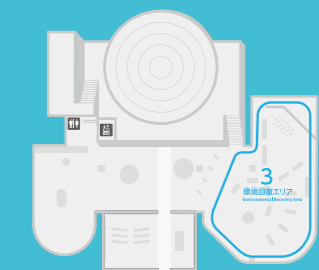


壁面に映し出されているふくしまへの応援メッセージや、ふくしまの未来を創っていく決意の言葉たち。来館した記念に自分の言葉を未来へのメッセージとして残すことができます。

5 こどもたちのメッセージ



ふくしまの環境や未来に向けた子どもたちの想いがつづられたメッセージです。ふくしまの未来を担う子どもたちの想いをご覧ください。



放射線についての理解を深め、
ふくしまの復興の今を知る

放射線について「よくわからないけれど怖い」「目に見えないものだから怖い」というイメージを持っている方も多いのではないのでしょうか？そんな放射線を実際に測定したり、体を使ったゲームで放射線の仕組みを学んだりして、放射線について正しく知ること、ふくしまの復興や環境への理解を深めることができます。また、環境創造センターの研究の様子を紹介しています。

1 知るラボ

「そもそも放射線ってどんな性質があるんだろう？」そんな疑問をわかりやすく学んでいきます。

放射線見える化ウォール



種類によって物を通り抜ける力が違う放射線の性質をゲームをしながら学ぶことができます。



身の回りの放射線

宇宙から降り注いだり、岩石や食物から出ていたり、私たちの生活の中にある身の回りの放射線を知って理解を深めることができます。



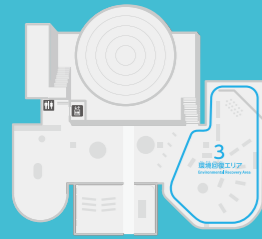
霧箱

目に見えない放射線を観察！？自然界に存在する放射線の飛跡を見ることができる装置です。

2 ふくしま情報マルシェ



ふくしまのタイムリーなトピックなどもここでチェックすることができます。



3 バーチャルラボ

普段は目にすることができない環境創造センターの研究の様子を特別にコミュニティが案内。クイズを交えながら楽しく解説するので環境創造センターの研究が身近に感じられるのはもちろん、科学の世界に興味をもつきっかけになるかもしれません。

放射線のこと、体験しながら覚えられたから楽しかった!

私は研究の様子を知れたのが興味深かったわ



4 測るラボ

放射線から身を守る第一歩は測ることから。最新のふくしまの放射線量をリアルタイムで見ることができるほか、空間線量や食品のモニタリングなど身近なものの測定について学びます。

放射線測定マップ

最新のふくしまの放射線量はどれくらいなの？他県や世界と比べたり、震災直後と比較したりすることができます。



5 ケアラボ



事故後の放射性物質による汚染からの回復のための取組や、現在の状況を知り、放射線から身を守る方法を学びます。

外部被ばくの低減三原則



放射線から身を守るためには「距離をとる」「遮へいする」「近くにいる時間を短くする」の3つが重要!装置を使って体験することができます。

環境創造
 エリア

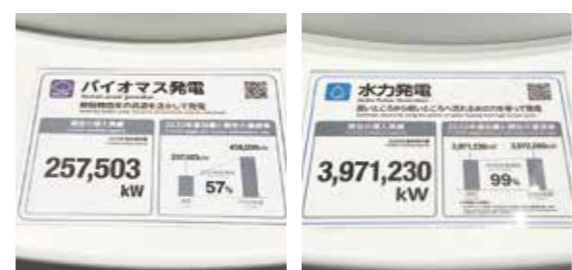


環境問題を身近なものとして捉え、未来のためにできることを考える

ふくしまや地球の未来の環境のために、エコでサステナブルな取組が次々とスタートしています。そして、これらの取組は私たちの暮らしの身近な場所でも行われています。新しくなった体験型の展示をとおして、「自分ができること」「みんなでできること」を発見してみよう。

1 探る!ふくしまの環境のいま

再生可能エネルギーやごみ問題といった様々な環境問題について専用のタブレットをジオラマにかざし、クイズに答えながら楽しく学習しよう。



ジオラマを囲むように環境にまつわる様々なテーマのパネルを展示。ふくしまの現状と未来に向けての目標数値を比較することができます。目標に近づいている分野と課題が残る分野の両方を知ることができるのが興味深い!

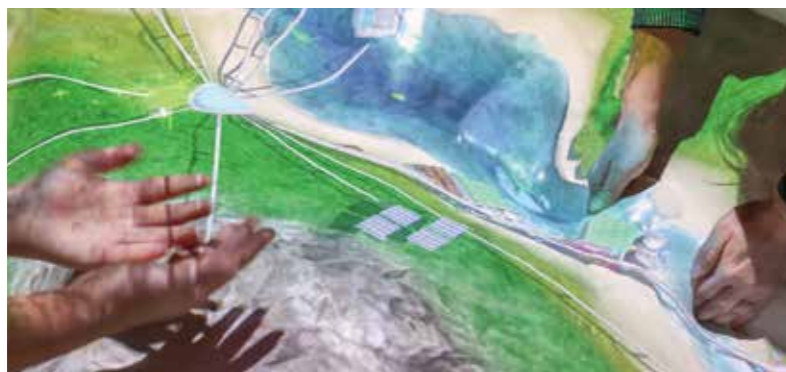


水力や太陽光、バイオマスなどの再生可能エネルギーが県内でどれくらい導入されているかを地図で表示。福島県の地域ごとの特色も知ることができます。



2 エネルギークリエイター

再生可能エネルギーと地形との関係を不思議な砂場を使って体験！砂場の地形の動きにあわせて映像が変化するの面白い！



さらさらとした砂の感触も気持ちいい！



砂場で発電したエネルギーは壁面に送電！
いろんなエネルギーを集めて、CO₂を減らそう！

地形の変化によって、 5つの再生可能エネルギーを体験！

太陽光発電

太陽から届く光エネルギーを使って発電。ふくしまには近年「メガソーラー」と呼ばれる大規模な太陽光発電施設も増えています。

風力発電

風のエネルギーを風車に伝えることで、電気エネルギーに変える発電方法です。

水力発電

ダムを使った大規模のものから河川や用水路など比較的小規模のものまで水の力を使って発電しています。

地熱発電

地下のマグマの熱エネルギーを利用して発電を行います。

バイオマス

木くずや間伐材、メタン発酵ガスなど様々な資源を利用するエネルギーです。地域の資源を有効活用する取組を進めています。



3 ふくしまいきものサーチ

環境問題はふくしまにすむ動植物にも大きな影響を与えています。この展示では絶滅の危機にある稀少な生き物や生態系に影響を与えている外来種について学べます。画面に現れるシルエットに虫眼鏡をかざすと生き物についての様々な情報を学ぶことができます。



4 サステナブルな暮らし

自然の恵みを大事に受け取り生活に取り入れる、古くて新しいサステナブルな暮らし。ふくしまで行われている具体的な取組をイラストが描かれたタッチパネルで紹介します。



自分の顔写真を撮影し、アバターとして画面に登場させることもできます。持続可能な暮らしを体験し、自分たちができることを考えるきっかけにしてみよう。

いろいろ体験しながら学べるから
すごく楽しい！

私にも環境のためにできることが
たくさんあるのね



環境創造 シアター



大迫力の全球型ドームシアターで ふくしまの未来を創造する冒険へ出発!

日本でもここコミュタン福島と、国立科学博物館の2か所にしかない360° 全方向の映像を体験できる全球型のドームシアター。実際の地球の100万分の1の球体の内側すべてがスクリーンになっていて、まるで空を飛んでいるかのような浮遊感や映像の世界に入り込んだような臨場感に浸れます。

映像の中に
引き込まれた
みたいで
大興奮だったよ!

全部の映像を
見たいから
また遊びにきたいな!

コミュタン福島オリジナル番組

1 未来へつなぐ福島環境

「かけがえのない『ふくしま』の環境を
未来へつなぐ」

未来につなげる持続可能な取組をとおして、未来の環境のために自分ができることは何か、ふくしまの環境について映像をとおして考えてみましょう。



コミュタン福島オリジナル番組

2 福島ルネッサンス

「『ふくしま』の美しい自然と豊かな
文化を伝える」

ふくしまには四季折々の素晴らしい自然と、長年受け継いできた伝統的な祭りや文化があります。未来に残していきたい、ふくしまの財産と希望を美しい映像で紹介します。

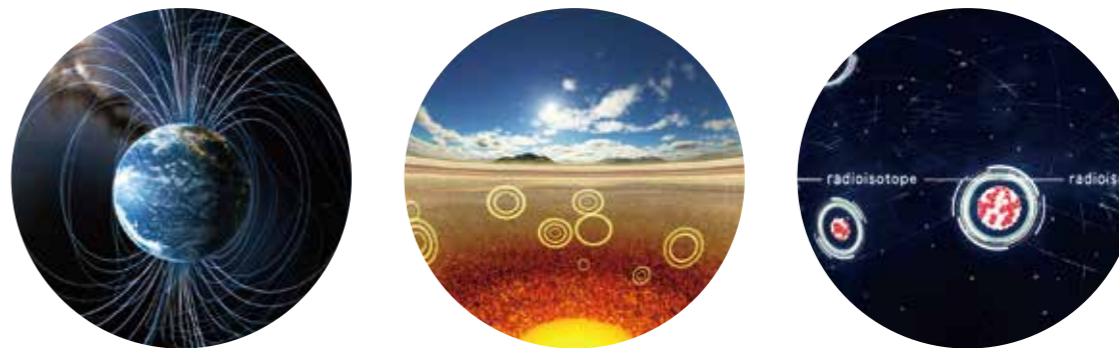


コミュタン福島オリジナル番組

3 放射線の話

「身近な視点から放射線について
アプローチ」

放射線は目に見えませんが、私たちの身の回りに確かに存在します。「放射線とは何か?」「体にどんな影響があるのか?」放射線について分かりやすく紹介します。



4

国立科学博物館オリジナル番組

コミュタン福島で国立科学博物館オリジナル番組を体験することができます。



3万年前の大航海
～ホモ・サピエンス
日本上陸～

宇宙138億年の旅
～すべては星から生まれた～

恐竜の世界
～化石から読み解く～

深海
～潜水艦が照らす
漆黒のフロンティア～

日本の川
～固有種との
出会いの旅～

マントルと地球の変動
～驚異の地球内部～

海の食物連鎖
～太陽からクロマグロを
つなぐエネルギーの流れ～

人類の旅
～ホモ・サピエンス
(新人)の拡散と創造の歩み～

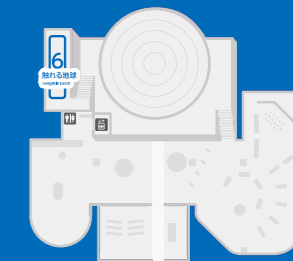
協力・映像提供
JAMSTEC
(海洋研究開発機構)



宇宙からみた リアルタイムの地球の姿

「さわ 触れる地球」にふれ、私たちの社会や環境は、今、どんな課題を抱えているのか、気候変動を始めとする様々な環境問題やSDGsなど、地球を取り巻く現状に目を向け、一緒に未来を考えてみましょう。

さわ 触れる 地球



コミュタン福島で学ぼう!!

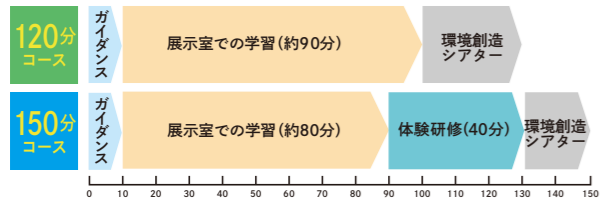
学校用 平日 学校向け 体験研修メニュー

コミュタン福島では、未来を担う子どもたちに向けた様々な体験研修プログラムを提供しています。科学の世界に興味を持ってもらうきっかけや、放射線やふくしまの環境についての理解を深めるための体験研修メニューを紹介します。

※掲載メニューは一例です。詳しくはコミュタン福島ホームページでご確認ください。

学習タイムテーブル

下記の標準タイムテーブルを基本として学校のご都合・ご要望に応じて調整します。



SDGs

SDGsの基礎を学ぼう

SDGsの基礎を事例やクイズを交えながら学びます。また、SDGsの目標に対して自分ができることやみんなとできることをグループワークで考えます。



ほくにもできることがあるんだ!

放射線

身の回りのものを測定してみよう

放射線測定器 (GMサヘイメータ) を用いて、身の回りのものから放射線が出ていることを確認し、自然放射線の存在について学びます。



霧箱で放射線の性質を確認しよう

放射線が通った跡を見える化できる装置「霧箱」を使って放射線を観察。放射線(α線)が遮へいされる様子や時間とともに数が減少する様子を観察します。



放射線から身を守る方法を知ろう

種類によって物体を通り抜ける力が違うことや、距離をとることで放射線量が変化することを実際に測定して確認。放射線から身を守る方法を学びます。



再生可能エネルギー

燃料電池で発電してみよう

太陽光発電を利用して得られた水素を燃料電池に供給し発電することを体験。温室効果ガスを排出しないエネルギー利用を学びます。



風力発電の仕組みを学ぼう

モーターと羽根を組み合わせた簡単な装置を使って風力発電の仕組みを学びます。



光で電気をたくさん作ろう

光電池パネルを利用し、発電量と光の当たり方の関係について学びます。



自然環境

植物の知恵を学ぼう

植物は子孫を残すために様々な工夫をしています。その一つとして、風を利用して飛ぶタネの仕組みを考えながら、実際に模型を作って飛び方についても学びます。



リサイクルについて学ぼう

古紙を原料にした紙すきを体験。野の花などで飾りをつけたハガキづくりをとおして、リサイクルについて学びます。



水がきれいになる仕組みを学ぼう

私たちがふだん使っている安全な水道水はどのように作られているのだろうか?ろ過や凝集の実験をとおして、水がきれいになる仕組みや森の浄化作用について学びます。



個人向け 土日祝日 個人向け 体験プログラム

週末や祝日には個人向けの体験プログラムも開催しています。「見る」「測る」「作る」を楽しみながら体験してみよう!

※掲載メニューは一例です。詳しくはコミュタン福島ホームページでご確認ください。

風力発電の工夫を学ぼう!

風力発電の模型を使い、羽根の枚数と発電出力の関係性を調べ、風力発電の工夫を学びます。



かんたんレントゲン体験しよう!

小魚の骨や箱に入ったおもちゃなど、外からは見えないものをX線観察装置で観察。小さなX線フィルムを使ってレントゲン写真づくりもします。



紫外線で色が変わるアクセサリをつくらう!

紫外線によって色が変わるふしぎなビーズを使って素敵なアクセサリを作ります。



芳香剤をつくろう!

水を吸収してふくらむ高吸水性樹脂。その性質や身近な使用例を学びながら、自分だけの芳香剤を作ります。



葉脈のしおりをつくろう!

葉っぱの葉肉部分を取り除き、葉脈だけにした標本を染色します。自分だけのオリジナルしおりづくりに挑戦です。



星砂ストラップをつくろう!

星砂(有孔虫の殻)を用いたストラップを作りながら、海の環境問題の1つである「海洋酸性化」について学ぼう!



液体窒素でひえひえ実験!

ととてつめたい液体窒素を使って、定番のお花から珍しいものまで冷やします!



科学の世界って本当に面白いね!

